

令和4年10月19日

関係機関の長 殿

山口大学教育・学生支援機構長
葛 崎 偉
(公印省略)

山口大学教育・学生支援機構教学マネジメント室教員
の公募について（依頼）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

この度、山口大学、山口県立大学及び山口学芸大学が参画する「令和4年度大学教育再生戦略推進費地域活性化人材育成支援事業～SPARC～『ひとや地域（まち・文化・教育）のwell-beingに貢献する文系DX人材の育成』」が採択されたことを受け、教学マネジメント室では、下記のとおり教員を募集しますので、貴職関係者に周知方よろしくお願いいたします。

敬具

記

1. 募集人員・任期等

- (1) 募集人員 講師1名
- (2) 着任時期 令和5年4月1日
- (3) 任期 5年（任期満了後、大学教員として十分な資質を有すると認められる場合は任期の無い雇用へ移行する。）

2. 所属等

- (1) 所属 山口大学教育・学生支援機構教学マネジメント室
- (2) 教学マネジメント室の任務（「山口大学教学マネジメント室規則」より抜粋）
教学マネジメント室は、山口大学（以下「本学」という。）の内部質保証に係る計画・実施・評価・改善の仕組みを確立し、もって本学の教育活動の充実発展に寄与する。

3. 専門分野

データを用いた教学マネジメントに関する分野（例えば、高等教育、教育工学、データサイエンスに関連する分野など）

4. 職務内容

- (1) SPARCの実施に係る教学マネジメント及び教育に関すること
- (2) SPARCで開講予定の授業の担当
- (3) 教学マネジメントに基づく教育の質保証及び具体的な取組（SPARCにおけるアセスメント・モデルの構築等）の企画立案・推進に関すること
- (4) 教学インスティテューショナル・リサーチの推進に関すること（修学支援システムや学習管理システム（LMS）等を活用したデータ収集や統計解析等による教学インスティテューショナル・リサーチなど）
- (5) 教員・職員の能力開発（FD・SD）に関連すること
- (6) 教学マネジメントや教学インスティテューショナル・リサーチに係る調査及び研究開発に関すること
- (7) その他教育・学生支援機構の活動に必要な業務に関すること

5. 給与

給与等雇用条件は、本学の規定による。年俸制を適用する。

6. 応募要件等（次の要件(1)～(4)を満たす者）

- (1) 修士以上の学位を有する者（博士の学位を有する者、若しくは、それと同等の能力を有する者が望ましい。）
- (2) 教学マネジメントに関する知識を有する者（上記職務内容に関する企画・運営・実施（カリキュラム開発を含む）の経験を有する者が望ましい。）
- (3) データ分析等、データサイエンスに関する技能を有する者
- (4) 採用後は、山口市周辺の地域に居住し、宇部市（小串キャンパス、常盤キャンパス）にも通勤可能な者

7. 応募締切日

令和4年12月13日（火）17時 必着

8. 選考方法等

- (1) 第一次選考：書類審査
第二次選考：面接等（旅費・宿泊費等については自己負担とする。）
- (2) 第二次選考については、対象者へ電話等で連絡する。

9. 提出書類等

- (1) 履歴書（本学所定の様式1、写真添付、高等学校卒業以降の学歴、職歴等詳細に記入のこと。）
- (2) 卒業及び修了証明書（学部及び大学院）
- (3) 教育研究実績一覧（本学所定の様式2に記入のこと。）
- (4) 教育研究実績概要（本学所定の様式3に記入のこと。）
- (5) 教育・学生支援機構の職務に関係した活動及び経験があればそれらの一覧（本学所定の様式4）
- (6) 主要な教育研究実績又は主要な業務業績を証するもの（コピー可）
- (7) 教育・学生支援機構への抱負（着任後の教育研究活動に対する内容等）（A4用紙両面、和文2000字程度）

10. 応募書類の提出先及び照会先等

- (1) 応募書類の提出先
〒753-8511 山口市吉田 1677-1
山口大学教育・学生支援機構教学マネジメント室長 宛
（提出書類は、封筒の表に「教学マネジメント室教員応募書類」と朱書きし、簡易書留で送付すること）
- (2) 照会先
山口大学教育・学生支援機構教学マネジメント室長 野崎 浩二
TEL 083-933-5679 E-mail nozaki@yamaguchi-u.ac.jp
- (3) 本学所定の様式は「山口大学ホームページ＞採用情報/入札情報＞教員公募」よりダウンロードできます。
URL：<https://www.yamaguchi-u.ac.jp/company/recruitment-teachers/index.html>

11. 備考

- ・本公募で採用された教員は、山口大学が令和7年4月設置構想中の人間科学共創学環（学士課程）及び教育・学生支援機構教学マネジメント室における管理・運営業務に携わっていただくことになります。
- ・審査により、任期満了後、任期の無い雇用に移行した場合、他部局への配置となる可能性があります。ただし、その場合でも引き続き、人間科学共創学環（学士課程）及び教学マネジメント室の管理・運営業務並びに教育を担当していただく場合があります。
- ・山口大学では、男女共同参画を推進しており、「男女雇用機会均等法」第8条の規定により、研究者の女性割合を積極的に改善するための措置として、女性を積極的に採用します。
- ・本学では、子育てや介護等によるライフイベントと仕事の両立支援を積極的に行なっており、吉田キャンパス内での長期休暇中の学童保育の実施や、病児保育を利用した際の助成制度、研究補助員制度、メンター制度、研究活動復帰支援制度、介護支援制度などを整備しております。

山口大学はワークライフバランスを支援しています！

山口大学では、大学の構成員（学生・教員・職員）のダイバーシティ（多様性）を積極的に高め、同時に各自の個性と能力が最大限に発揮できるような労働環境の整備に取り組んでいます。そのために、ダイバーシティ推進室ではジェンダーバランスの促進をはじめ、ワークライフバランスのための様々な取組を進めています。詳しくはホームページでも紹介しておりますので、ご覧ください。

<https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~diversity/>

研究についての支援

研究補助員 制度

ライフイベントを抱える本学の研究者を対象に、学部生や大学院生を研究補助員として配置することが可能です。

研究活動 復帰支援制度

ライフイベントによる休業等から復帰後1年以内の本学の研究者を対象に、研究活動にかかる経費の一部を助成します。

女性研究者 メンター制度

学内において、主に新任の女性教員等を対象に、教育・研究上や大学生活上のさまざまな疑問や悩みを相談できる教員（メンター）とのマッチングを行います。

留学生 サポーター 制度

語学力で研究活動のサポートを目的として、英語・中国語・韓国語を母国語とする留学生を紹介し、母国語を用いた研究活動の補助業務のためにサポーターとして配置することができます。

子育てや介護についての支援

学童保育 ヤマミィ学級

小学校の夏・冬・春休みの間、教職員・学生のお子様を預かる学内学童保育「ヤマミィ学級」を運営しています。教員や学生による大学ならではの多彩なプログラムも提供しています。

たんぽぽ保育園 (小串キャンパス)

医学部や附属病院の職員を対象として、安心して働けるよう学内保育園を整備しています。

基本保育90名
病後児保育3名

企業主導型 保育所

地域の企業主導型保育施設（6施設）と利用契約を締結し、保育サービスを利用することができます。

病児保育施設等 利用助成制度

教職員（共済または社会保険加入者かつ配偶者がある場合には配偶者が就業中の方）のお子様が病児保育施設を利用した場合に、利用料の一部を助成します。事前登録制です。

学内託児 スペース貸出

教職員がお子様の保育のために利用できる託児スペースを学内で貸し出しています。保育者は利用者が自費で用意します。保育者については、ダイバーシティ推進室が紹介することもできます。

介護支援

法人契約を締結している支援団体の提供することができます。

【相談】
介護に関するあらゆる相談についてメール・電話・面談にてお受けします。

【代行業務】
離れて暮らす御両親のお世話等を専門職が代行し、支援します。

カウンセリング 相談制度

本学の教職員等を対象に、臨床心理士の専任カウンセラー2名体制により、家庭生活を含むあらゆるご相談やリフレッシュに対応します。



検索

山口大学 ダイバーシティ